

はしもとみお 木彫展

いきものたちの旅

展覧会概要

はしもとみお(1980-)は、動物たちの姿を木彫作品で表現する彫刻家です。

その作品は、まるで生きているかのような温もりや息づかいまでも感じさせます。

それは「どこかにいる動物」ではなく、はしもとみおの身近に暮らす動物や、旅先で出会い、ふれあった動物たち一匹一匹の個性や思い出を彫刻作品として表現しているからでしょう。

本展では、作家のアトリエからスタートして、はしもとが木彫で制作したさまざまないきものたちが暮らす風景を、旅するように巡ることができます。

そして最後は、学生頃のはしもとが親友を励まそうとして描いた絵日記の原画で締めくくられます。絵日記には、リアルないきものたちの姿がペン画で描かれ、まるで私たちに直接語りかけるような心温まるメッセージが添えられています。

どこかやさしい気持ちになれる、はしもとみおの世界を存分にお楽しみください。

【展覧会名】「はしもとみお 木彫展 ～いきものたちの旅～」

【会 期】2025 年 7 月 19 日(土) ～ 2025 年 9 月 23 日(火・祝)

休館日：月曜日(7 月 21 日、8 月 11 日、9 月 15 日は開館)、7 月 22 日(火)、9 月 16 日(火)

開館時間：午前 9 時 30 分～午後 5 時(入館は午後 4 時 30 分まで)

【会 場】群馬県立館林美術館 展示室 2～4

【観 覧 料】一般 830 円(660 円)、大高生 410 円(320 円)

* ()内は 20 名以上の団体割引料金

* 中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者 1 名は無料

* 群馬県在住の 65 歳以上の方は平日のみ 2 割引

【主 催】群馬県立館林美術館

【企画協力】M&M COLOR



はしもとみお【彫刻家】

三重県北部の古い倉庫にアトリエを構え、動物たちのそのままの姿形を木彫りにする。材料は、クスノキ。

実際にこの世界に生きている、または生きていた子をモデルにし、その子にもう一度出逢えるような彫刻を目指している。

各地の美術館で、木彫りの動物たちに間近でふれあえる展覧会を開催するほか、世界各地から依頼を受けての動物たちの肖像制作、フィギュアやオブジェの原型制作や動物たちのイラスト等も手がける。

本展の見どころ

1. 人気の彫刻家、はしもとみおの動物彫刻を様々なシチュエーションで紹介

動物たちの肖像彫刻や、フィギュアやオブジェの原型制作でも人気のはしもとみおの動物彫刻を、森や海、街や宇宙など、様々なシチュエーションの中で紹介します。

2. 新作、初公開の作品を展示

①現在、日本で唯一ラッコを飼育している鳥羽水族館で人気のキラちゃんとメイちゃんの新作を初公開します。会場内では取材中の様子や、鳥羽水族館の若井館長と対談する動画を上映します。

②はしもとは昨年、初めて古代の生き物を制作しました。その大きさ 7 メートルの超大作の丹波竜のレリーフを発掘現場のように床置きで展示します。

③はしもとみおが 23 歳の時、共に芸術家を目指した親友を励ますために送ったペン画の絵日記「あしたやさしくなれますように」の原画(再描画版)を初公開します。

3. 触って鑑賞できる彫刻も

はしもとみおの一部の彫刻は、触って鑑賞することができます。さらに、床置きで展示する丹波竜のレリーフは、彫刻の上を裸足で歩いて鑑賞することができます。

広報用画像



1. ケンちゃん(左)、ゴツちゃん(右)
2025 年



2. かやちゃん(カヤネズミ) 2025 年



3. 月くん(黒柴) 2024 年



4. メイちゃん(ラッコ) 2024 年



5. タンバリン(丹波竜) 2024 年



6. 『あしたやさしくなれますように』
描き直しの原画 2024 年



7. 『あしたやさしくなれますように』
描き直しの原画 2024 年

※ 写真はトリミングできます。

※ 下記クレジットを入れてください。

Photo : Takahide Urata

会期中のイベント ※詳細・申込方法は当館ホームページをご覧ください。

◎アーティストトーク 講師:はしもとみお(出品作家)

作家が会場で作品や制作についてお話しします。

7月19日(土) 午後2時～(約40分) [申込不要・要観覧券]

◎スケッチワークショップ 講師:はしもとみお(出品作家)

講師の彫刻をモデルに、パステルを用いてスケッチします。

絵を描くのが好きな子どもが参加条件です。

7月20日(日) 午前11時～12時 [要申込(先着20名)・小学生～高校生対象 参加費1,000円]

◎コンサート「ケモノの森の音楽会 vol.2」

出演:はしもとみお(彫刻、歌、ギター)、小松大(フィドル)、中村大史(ギター)

展覧会の開催を記念して『ケモノの森の音楽会 at 館林美術館』を開催します。

動物たちと森をテーマにした3人のアーティストによる音楽と彫刻のパフォーマンスを行います。

7月20日(日) 午後6時～7時30分 [要申込(先着100名) 参加費3,300円]

※詳細・お申し込みは <https://odeinc.jp/12528/> まで。

◎学芸員によるギャラリートーク

展覧会担当学芸員による解説を聞きながら、作品を鑑賞します。

7月30日(水)、9月6日(土) 各日午後2時～(約40分) [申込不要・要観覧券]

◎ワークショップ「スポンジちょうこくにちょうせん！」

スポンジをハサミでカットし、好きな動物のかたちをつくります。

8月31日(日) 午後1時～3時30分 [要申込(100名)※応募多数の場合は抽選 無料]

協力:群馬県立女子大学 奥西ゼミ

◎みんなのアトリエ「多色摺り木版画の摺り体験」 講師:岡田育美【おかだいくみ】(木版画家)

講師の先生が彫った版木を使って、多色摺りの木版画を制作します。

7月24日、7月31日、8月21日、8月28日(全て木曜日) 各日午後1時30分～4時

[申込不要・参加費100円] *自由な時間に参加できます

◎たてび☆キッズウォーク

ワークシートを使ったクイズやゲームをしながら、自分のペースで自由に展示室を探検します。

8月2日(土)、8月23日(土) 各日午前10時～11時30分、午後1時～2時30分

[申込不要・中学生以下対象・無料] *自由な時間に参加できます *参加記念品つき

◎ボンボン・ツアー

当館コレクションのフランソワ・ボンボンの彫刻や資料について学芸員が解説。その知られざる秘密に迫ります。

9月7日(日) 午後2時～2時30分 [申込不要] *参加記念品つき

【掲載用お問合せ先】

群馬県立館林美術館

〒374-0076 群馬県館林市日向町 2003

TEL.0276-72-8188 FAX.0276-72-8338 <https://gmat.pref.gunma.jp/>

【プレス関係お問合せ先】

群馬県立館林美術館 〒374-0076 群馬県館林市日向町 2003

TEL.0276-72-8188(代表)/8190(学芸員室直通) FAX.0276-72-8338

tatebi@pref.gunma.lg.jp

[展覧会担当] 学芸員 熊谷ゆう子

[広報担当] 学芸員 伊藤香織

教育普及員 齋藤久美子

※広報用画像をご希望の場合は、広報担当までお問い合わせください。